

明治八年
大改
錦馬
新聞
第廿二号

縵頭喰の偶像願に
用ひ多て招き猫其処
に居るも問はれども是も時運の變轉とや
云ん其原由尋ねるに西京ある或学校の教師生徒に
同て曰く父と母と六何も尊き其返答て是と与ふ
縵頭一ツを渡しんも六彼童子躰てカ縵頭とツにカ
左右の手に持教師に答て此縵頭とちり甘き教給へ
教師其即智に感せしカ人形流行せしコハ
新聞社中の寓言かれと勸懲の一助ともされ茲小再と

偶像のやふに思ふに西親ハ
まんぢうやどによし身くとみ
九化戯球

石和板

眞似玉



50 1 2 3 4 5 6 7 8 9 70 1 2 3 4 5 6 7 8 9 80 1 2 3 4 5 6 7 8 9 90

